

# 教えて!! 新型コロナウイルスワクチン

接種は無料  
(公費負担)

どんな流れ?

効果は?

副反応は?

こんな場合接種できるの?

正しく知る!  
新型コロナウイルスワクチンのこと

発行・監修:  
長野県 新型コロナウイルス  
ワクチン接種  
アドバイザーチーム  
(2021.4)

第59号  
令和3年  
7月発行

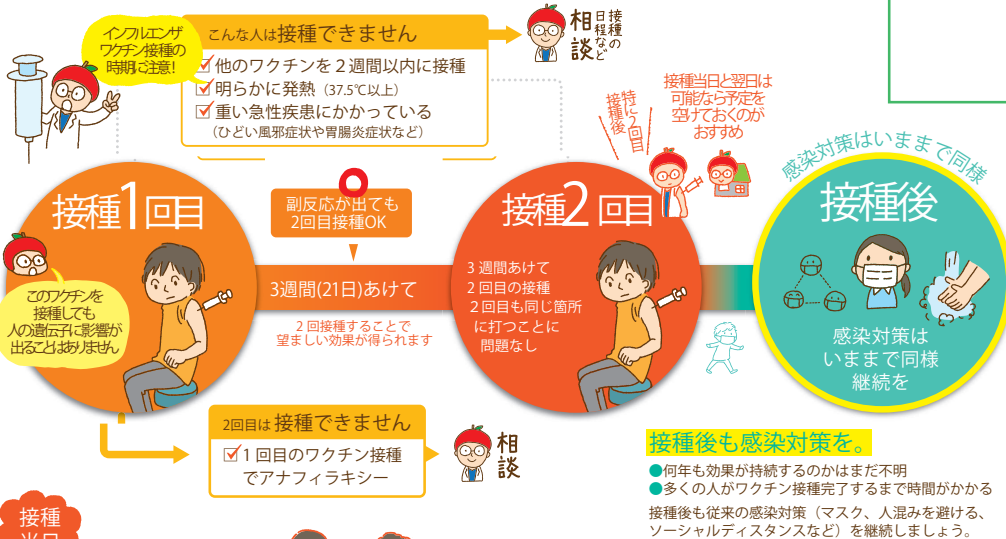
医療法人  
角整形外科医院

通所リハビリテーション  
そよ風くろぎ

さわやかくろぎ  
サファリ

発行責任者  
角 典洋

せい  
い  
ふう



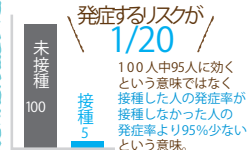
ワクチンの効果って?

発症予防効果

95%

(ファイザー社/ビオンテック社)

- 重症化予防効果あり
- 高齢者への有効性も高い
- 人にうつす可能性を減らす効果が期待されている



新型コロナワクチンは非常に効果が高いワクチンです

いつから効くの?



1回目の接種から  
2週間  
打ってない人と同じ  
と考えて行動を

1回目を接種して2週間経ってから  
効果が始まります。2回目を接種して7日以降から  
十分な免疫ができるとされています。

なお、一度新型コロナウイルスに感染した人も、ワクチン  
に比べて得られた免疫は弱い可能性があるため、接種する  
ことが望ましいです。



新型コロナワクチンは「筋肉注射」。

肩の筋肉に、垂直に接種します。  
一般的に筋肉注射は皮下注射より痛くないとされています。  
腫れや赤みも出にくく、免疫は付きやすいです。

1回目で副反応が出ても2回目接種は可能。

アナフィラキシーなど重い症状でなければ、2回目接種は可能です。  
必ずしも次も同じ症状が出るわけではありません。  
また、副反応予防のためにあらかじめ解熱剤など服用することは推奨されていません。



## 新入スタッフ自己紹介

みののはら あき  
簗原亜季

福岡県出身の理学療法士の簗原亜季  
です。小学五年生から八年間  
スピードスケートをしていました。  
何事も一生懸命に頑張りたいと  
思いますので、よろしくお願ひします。



くろかわ りょう  
黒川遼

私は大野城市出身の黒川遼と申します。  
趣味は映画鑑賞と筋トレです。私は  
患者様と楽しく運動を行い、身体を  
動かすことの大切さを広めたいと  
考えています。まだ未熟者ですが、  
これからよろしくお願ひします。



# ワクチンの副反応って？

ワクチン接種が原因で起こる反応のことだよ



1番多い  
接種部位の痛み



だるさ

頭痛



筋肉痛



新型コロナワクチン(ファイザー社)  
接種後の副反応の出現頻度

## 主な副反応

- 接種時の痛み
- だるさ
- 頭痛
- 筋肉痛
- 寒気
- 発熱
- 接種部位の腫れ
- 関節痛
- 吐き気



1~2日後  
に出ることがある

副反応はワクチン接種が原因で起こる反応のことです。

頻度は日本人が特に多いということはありません。1回目より2回目接種後により強く起こりやすいですが、十分な免疫をつけるには2回接種が望ましいとされています。

また、このワクチンを接種しても人の遺伝子に影響が出ることはありません。

## いつ出る？

接種した1~2日後に副反応が出現することがありますが、ほとんどは3日以内に回復します。

ほとんどは  
3日以内に回復



特に2回目接種後は発熱を含めた副反応が起きやすいので、接種当日と翌日は、可能なら予定を空けておくことをおすすめします。

## どんな症状？

主に接種部位の痛み・だるさ・頭痛・筋肉痛・発熱などがあり、発熱以外に悪寒や関節痛が出る場合も。

接種直後の痛みはそれほど強くありません。

発熱時は解熱剤を使っても構いません(ワクチンの効果は下がりにません)。

解熱剤はアセトアミノフェンを含むものがおすすめ。

副反応が出てもよくある症状なら様子を見て落ち着いた判断を

## 体調が回復しない場合は？

咳やのどの痛み、息切れなどの症状が見られたら  
上気道炎(風邪)や新型コロナウイルス感染症等の可能性も。  
(これらがワクチンの副反応で通常見られないため)

こんな時は医療機関に相談

- ☑接種後2日以上経っても解熱しない
- ☑症状が重い

# アナフィラキシー？

数分~数時間以内

90%が30分以内に起こるとされています



簡単に言うと「強いアレルギー反応」のことで、

ワクチン接種などの後、短時間で以下の2つ以上の症状が出現する場合を「アナフィラキシー」といいます。

新型コロナウイルスワクチンで起こる頻度は20万接種に1回で、

70%が15分以内、90%が30分以内に起こるとされます。

- 皮膚・粘膜症状(発疹、発赤、かゆみ)
- 消化器症状(腹痛、嘔吐)
- 循環器症状(血圧低下・意識障害)
- 呼吸器症状(呼吸が苦しい、呼吸をするときにゼイゼイする など)

多いのは  
皮膚・粘膜症状  
(80~90%)

## アナフィラキシーショックって？

アナフィラキシーのうち血圧低下や意識レベル低下を伴うもの。

## アナフィラキシーは治療できます

治療により回復し、後遺症は残りません。



アドレナリンの筋肉注射



必要なら酸素投与



横になって安静